



A Clear Vision For Life®

参天製薬株式会社

第104期 株主通信



2015年4月1日 ▶ 2016年3月31日

証券コード: 4536

長期的な経営ビジョン

「世界で存在感のある スペシャリティ・カンパニー」の実現

- 真の顧客ニーズ*を深く考え
- 競合企業に対する明確な強みをもって
- グローバルな競争力・存在感を持つ会社

*真の顧客ニーズ: 患者さん・生活者・医師・医療従事者のアンメットニーズ

基本理念

天機に参与する

「目」をはじめとする特定の専門分野に努力を傾注し、これによって参天ならではの知恵と組織的能力を培い、患者さんと患者さんを愛する人たちを中心として、社会への寄与を行う。



前中期経営計画終了時点

2013

グローバル

TOP5

海外売上比率

16%

2020

グローバル

TOP3以内

日本・アジア

No.1

海外売上比率

40~50%

2017

海外売上比率

30%

現中期経営計画

アジア・欧州の成長と収益化 米国・その他への展開準備

売上収益と海外比率



基本方針

製品創製

持続的成長を可能とするための
製品創製への変革、生産性向上の実現

事業展開

アジア・欧州での事業成長および
新規市場参入によるプレゼンスの向上

組織・人材

持続的な成長を実現するための
人材育成と組織構築、および
グローバルマネジメント体制の強化

前期に続いて過去最高の売上・利益を更新し 2014-2017年度 中期経営計画の達成に大きく前進しました。

Q. 経営ビジョン実現に向けての進捗は？

参天製薬グループは、2020年までの長期的な経営ビジョンとして「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」を目指し、医療用眼科薬市場において日本・アジアでナンバー1、グローバルでトップ3に入ることを目標として掲げています。

現在推進中の「2014-2017年度 中期経営計画」では、2017年度までに海外売上比率を30%にまで高めるべく、持続的な成長を可能にする製品の創製と、アジア・欧州での成長と収益化に注力しています。

Q. 当期の業績は？

中期経営計画2年目となる2015年度は、国内・海外とも販売が好調に推移し、前期に続いて売上・



連結財務ハイライト

売上収益 (億円)



営業利益 (億円)



当期利益 (億円)



■ コアベース: IFRS フルベースから、一部の収益・費用(製品に係る無形資産償却費、その他の収益、その他の費用、金融収益、金融費用)を控除した数値。経常的な業績を示しています。

利益とも過去最高を更新できました。

売上については、国内市場において「アイリーア硝子体内注射液」、「アレジオン点眼液」などの新製品が順調に伸ばしたほか、一般用医薬品も堅調に推移しました。海外市場では、アジア・欧州での製品の市場浸透に加え、2015年7月に発売したドライアイ患者における重度の角膜障害治療用点眼剤「アイケルビス」の販売国が増加しました。さらに、米メルク社の眼科製品の譲り受けに伴う売上増もあり、連結での売上収益は1,953億円(前期比20.7%増)の大幅増収となりました。

利益については、上述の売上収益の増加に加え、抗リウマチ薬事業の承継に伴う一時収益により、営業利益は802億円(同126.7%増)、当期利益は534億円(同122.1%増)の大幅増益となりました。経常的な業績を示すコアベースでの利益についても、営業利益431億円(同10.2%増)、当期利益292億円(同12.4%増)と、いずれも増益となりました。

なお、当期の株主配当については、期末配当13円とさせていただく予定であり、中間配当12円と合わせた年間配当金は25円となります。

Q. 次期の計画は？

2016年度も、引き続き中期経営計画を着実に推進することで、長期的な経営ビジョンの実現を目指してまいります。次期業績については、売上収益2,040億円(前期比4.5%増)、コアベースでの営業利益460億円(同6.8%増)、コアベースでの当期利益318億円(同9.0%増)の増収・増益を見込んでいます。

今後も当社グループは、価値ある製品とサービスの提供を通じて世界から信頼され、認められる企業を目指してまいります。株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

代表取締役社長兼CEO

黒川 明

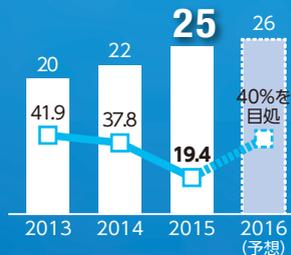
ROE (%)



研究開発費 (億円)



1株当たり配当金(円)※
配当性向(%)



※ 2015年4月1日に普通株式1株につき5株の割合で株式分割しました。
2013年度、2014年度の数値についても、分割後の株式数に基づき遡及的に算出してあります。

世界で患者数が増加する「緑内障」の治療薬開発に注力し、幅広いラインナップの製品を医療現場に提供しています。

医療現場の治療ニーズに対応した 緑内障治療薬の開発を目指しています。

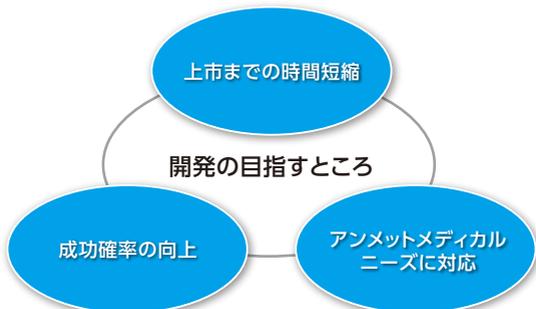
当社は世界的に患者数が増加している「緑内障」を、重点領域の一つと位置づけ、その治療ニーズを満たす医薬品の開発・提供を進めてきました。国産初のプロスタグランジン誘導体「タプロス点眼液」をはじめ、代表的な2種の緑内障治療剤を配合し

患者さんの利便性を高めた「コンプト配合点眼液」、「タプコム配合点眼液」など、多様な製品を通して患者さんのQOL (Quality of Life: 生活の質) 向上に貢献しています。

幅広いラインナップの製品を 世界の患者さんへ提供しています。

当社は国内の医療用緑内障治療剤市場において、約33%※のトップシェアを有しています。主力製品の「タプロス点眼液」はすでに世界40ヵ国以上で自社販売しており、「コンプト配合点眼液」「タプコム配合点眼液」についても海外への展開を進めています。今後も幅広いラインナップで世界の緑内障患者さんの治療に貢献していきます。

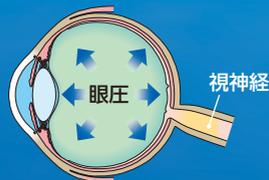
※ ©2016 IMS Health IMS-JPM 2014-16を基に当社分析
無断転載禁止



緑内障とはどんな病気？

緑内障は眼圧の上昇などによって視神経が障害され、視野が少しずつ狭くなっていく病気で、中高年に多く発症します。視野障害が進行すると失明に至ることもあり、日本における中途失明原因の第1位となっています。視神経障害や視野障害が進行非可逆的なので、早期発見・早期治療が重要です。治療では、眼圧の下降および長期にわたる眼圧のコントロールが基本となります。

眼圧の上昇が
視神経を圧迫



視野障害のイメージ像 (右眼で表示しています)

初期

末期



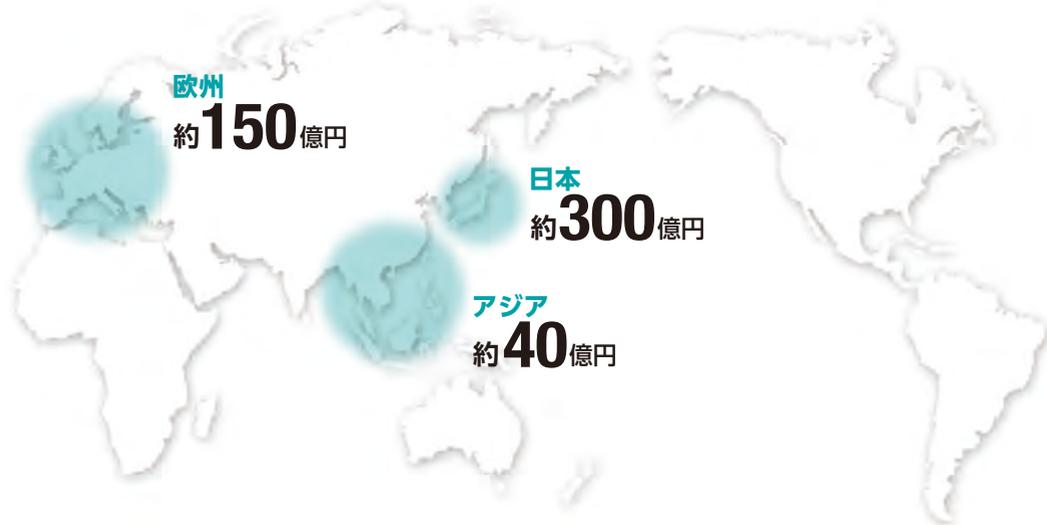
2016年3月



開放隅角緑内障・高眼圧症治療剤「タプロス」を中国で発売

中国ではすでに角結膜疾患治療剤や合成抗菌点眼剤などを中心に数種類の点眼剤を販売しており、開放隅角緑内障・高眼圧症治療剤「泰普羅斯(タプロス)」を加えたラインナップで同国の医療にさらに寄与していきます。

当社グループの地域別緑内障治療薬売上収益



2016年3月



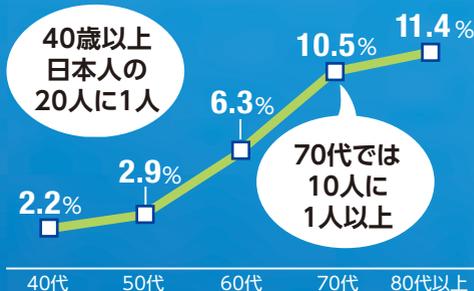
小野薬品工業株式会社と緑内障・高眼圧症向け開発品導入に関するライセンス契約を締結

小野薬品工業株式会社から導入した緑内障・高眼圧症向け治療薬「DE-126」は、強い眼圧下降作用が期待できる新規メカニズムの治療薬です。今後は世界で開発を進める予定です。

日本で、世界で増える緑内障患者

緑内障の進行は非常にゆっくりで、両目の症状が同時に進むことが稀なため、患者さんの多くは自覚症状がありません。しかし40歳以上では有病率が20人に1人に上ると言われ、日本での患者数は、少子高齢化に伴い今後も増加が予想されます。また、WHO調査によれば、世界全体では年間450万人が緑内障で失明しており、2020年には1,120万人以上になるとの予測もあります。

年代別の緑内障患者数 (国内)



出典：日本緑内障学会多治見緑内障疫学調査報告

医療ニーズに合わせた研究開発を推進

参天製薬では、眼科に特化した研究開発を推進しています。特に、治療薬がまだ世界的に十分普及していない「角結膜疾患」や、患者数が増えつつある「緑内障」および「網膜疾患」を重点領域として、医薬品の開発を行っています。2016年5月11日現在、医薬品の開発状況（臨床段階）は以下の通りです。

開発コード・品名	一般名	効能・効果	地域	臨床試験			申請	承認	発売
				フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3			
DE-085	タフルプロスト	緑内障・高眼圧症	アジア 中国						2010年3月 2016年3月
DE-089	ジクアホソルナトリウム	ドライアイ	中国 アジア				2012年1月		2015年7月
DE-090	ロメリジン塩酸塩	緑内障	日本						
DE-109	シロリムス	ぶどう膜炎	米国 日本 欧州 アジア						2015年4月
DE-111	タフルプロスト/ チモロールマレイン酸塩	緑内障・高眼圧症	欧州 韓国 アジア						2015年1月 2015年6月 2016年3月
DE-117	未定	緑内障・高眼圧症	米国 日本						フェーズ2b/3
DE-118	タフルプロスト	緑内障・高眼圧症	日本 アジア						2013年10月 2016年4月
DE-120	未定	滲出型加齢黄斑変性	米国						
DE-122	未定	滲出型加齢黄斑変性	米国		フェーズ1/2				
DE-126	Sepetaprost	緑内障・高眼圧症	米国						
シクロカット	シクロスポリン	ドライアイに伴う 重度の角膜炎	欧州 米国 韓国 アジア						2015年7月 2015年12月 2015年11月
ベカシア	シクロスポリン	春季カタル	欧州						
カチオプロスト	ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	欧州						
コルチジェクト	デキサメタゾン パルミチン酸エステル	糖尿病黄斑浮腫	欧州		フェーズ1/2				

！ 医薬品が承認されるまで

創薬研究

前臨床試験

臨床試験

申請

承認

発売

第1相試験(フェーズ1)

少数の健康志願者を対象に
安全性を確認します。

第2相試験(フェーズ2)

少数の患者さんを対象に
当該疾患治療に適切な投与量や
投与方法を検討・確認します。

第3相試験(フェーズ3)

多数の患者さんを対象に既存薬や
プラセボ(偽薬)と比較して安全性・
有効性を検証します。

TOPICS トピックス

男女で違う目薬選びのポイント

～デスクワーカー500名の使用実態調査より～

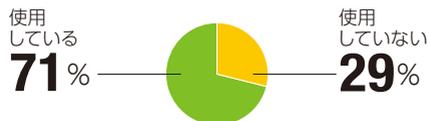
疲れ目用の目薬「ソフトサンティアひとみストレッチ」を販売する当社では2015年11月、デスクワーク中心の20～40代の男女会社員500名を対象に目薬の使用実態調査を実施しました。

同調査では、仕事中に感じる目の症状を聞いたところ「疲れ」（75%）が最も多く、次いで「乾燥」、「かすみ」、「かゆみ」、「充血」などがあげられました。また7割以上が「ふだん目薬を使用している」と回答。目薬選びのポイントは、男性が「気になる症状にあった効能・効果が期待できる」、女性は「コンタクト着用のまま点眼できる」がそれぞれトップでした。



防腐剤無添加※で、コンタクトレンズを装着したまま点眼できる
「ソフトサンティアひとみストレッチ」
※防腐剤（ベンザルコニウム塩化物等）は配合していません

Q. ふだん目薬を使用していますか？



Q. 目薬選びのポイントとして重要だと思うものは何ですか？（最も多かった回答）



2015年度のIT賞で、最高位のIT総合賞を受賞

当社は2015年11月、公益社団法人企業情報化協会が主宰する第33回「IT賞」において、最上位のIT総合賞を受賞しました。

当社では「グローバル連結経営管理システム」の構築をはじめ、事業の急速なグローバル展開を見据え、会計業務の標準プロセス策定、SAPを用いたERPシステムのテンプレート化など、積極的なIT活用を推進してきました。こうした世界各地で事業をスムーズに展開する取り組みが、企業経営とITを融合させた実践例として高く評価され、今回の受賞に至りました。



事業の急速なグローバル展開を見据えたIT活用に高い評価

「目の健康」を追求し続ける参天製薬の126年

19世紀末～1940年代: 創業期

1890 田口謙吉が**田口参天堂**を開業。

1899 「**大学目薬**」①を発売。ひげとメガネの博士の商標も好評を博し、たちまち日本全国に。

1925 **参天堂株式会社**②を設立。会社化で事業の拡大を目指す。

1950～80年代: 目薬中心の事業へ(選択と集中)

1958 社名を**参天製薬株式会社**に改め、現在売上収益の9割以上を占める**医療用医薬品事業**に進出。

1962 **プラスチック容器目薬**の「**スーパーサンテ**」③を発売。持ち運びしやすく、目薬の普及に大きく貢献した。

1977 **東京・大阪証券取引所第1部**に上場。

1985 点眼剤製造規模で世界トップレベルの**能登工場**④が竣工。

1980年代末～現在: グローバル展開を加速

1988 **中国市場**に参入。

1990 **創業100周年**。「目」と「健康」をテーマとして、最高の製品とサービスで社会に貢献する”ことを掲げた長期ビジョンを策定。

1993 米国に**サンテン・インク**を設立。

1997 フィンランドに**サンテン・オイ**を設立。北欧・東欧市場に参入。

2014 米国メルク社が保有する眼科製品を承継。

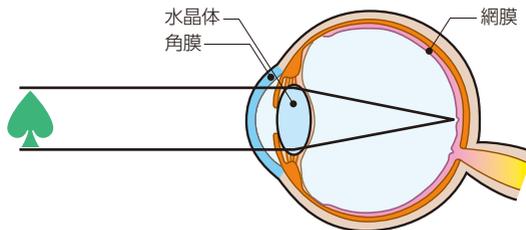
2020 **世界で存在感のある
スペシャリティ・カンパニーへ**



遠視と老眼の違い

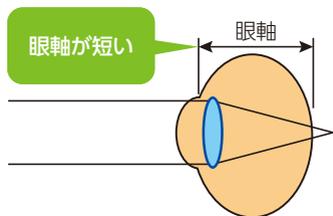
目が見える仕組み

目に入ってきた光は角膜から水晶体(カメラにおけるレンズ)を通して屈折し、眼球の奥にある網膜(カメラにおけるフィルム)に到達します。網膜でピントがあうように水晶体の厚さを調節します。

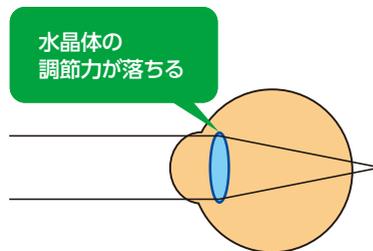


遠視と老眼の違い

遠視 眼軸が短く、水晶体を調節しない時に網膜の後方でピントが合う状態。特に近くを見る時、強く調節をしないとはっきり見えないので、目が疲れやすい。



老眼 40歳前後からはじまる誰もがなる目の老化。水晶体の弾力性が弱まり、調節力が低下した結果、近いところが見えにくくなる。



40代からのアイケア

1 老眼の初期症状を見逃さない



2 目に無理な負担をかけない



3 老眼鏡やコンタクトレンズで矯正をする



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 6月
基準日 定時株主総会 3月31日
期末配当金 3月31日
中間配当金 9月30日
単元株式数 100株

公告方法

電子公告

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

公告掲載 URL : <http://www.santen.co.jp/jp/pn>

証券コード 4536

上場証券取引所 東京証券取引所

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502

大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

TEL:0120-094-777

会社概要

社名 参天製薬株式会社
本社 〒530-8552
大阪市北区大深町4番20号
創業 1890年
設立 1925年
資本金 7,695百万円
工場 能登、滋賀、他
研究所 奈良研究開発センター
従業員数 3,463名

株式に関するお手続きについて

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店で支払いいたします。

お問い合わせ先

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ

〒530-8552 大阪市北区大深町4番20号

TEL: 06-6321-7000 (代表)

06-4802-9360 (広報IR)

Email: ir@santen.co.jp

URL: <http://www.santen.co.jp>



ホームページに最新の情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。



FSC®認証紙と植物油
インキを使用しています。

参天製薬株式会社

UD
FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。